

ボランティアニュース



大野西小学校6年生と一緒に 「福祉ってなあに？」を学びました！



5月13日と6月18日、19日の三日間。大野西小学校6年生の皆さんが福祉、ボランティア活動について学びました。

市社協職員が「福祉とは？」について説明を行い、点訳グループ「てのひら」の皆さんと視覚障がいのある植原鈴枝さん、手話サークル「かざぐるま」の皆さん、友志人(ともしび)福祉会「おおの作業所」の皆さんと市社協職員で、「点字」・「手話」・「車いす」「認知症の人への声掛け」など「福祉」をテーマに学習しました。

☆手話の体験では、耳の聞こえない人がどのように暮らしているかお話を聞いたり、手話を覚えて自己紹介をし、お友達とあいさつや手話でのじゃんけんゲーム、そして手話歌で「大野西小学校校歌」を全員で歌い盛り上がりしました。

☆点字の体験では、自分で考えた「福祉について自分ができること」をテーマに「だれにでも優しく接したい」「福祉の仕事につきたい」など、それぞれの思いを点字で打ち、視覚障がいのある植原さんに点字を読んでもらいました。

☆車いすの体験では、実際に車いすを押したり、乗ったりすることで、「今から段差ですよ！」「動きますよ！」の声掛けの必要性や、乗っている人の気持ちをすることができました。

また、先生方によるアイマスク・白杖の体験は校内をペアになって歩きました。

地域や学校にもたくさんの悩みや生きづらさを抱えた人がいます。

そんな時、地域に寄り添っていけるようこれからも市社協と一緒に考えていきましょう！

☆サロン訪問記☆ 「8区のびのび広場」におじゃましてきました！

大野第8区集会所で毎月第1月曜日に開催しているサロン「8区のびのび広場」に、6月2日訪問させていただきました！
8区母子推進委員のお二人が運営されるこちらのサロンは、地域の未就園児と保護者を対象に、育児の先輩に育児の悩みを相談したり、お友達をつくったり、地域の皆さんと交流をしたり、のんびりと楽しい時間を過ごされています。



「日々、子育ての仕方は変化していて、お母さんの悩みがちがうので、私たちにとっても勉強になっています！」
「ひとりで抱え込まず気軽な気持ちで来てもらいたい」と世話人のお二人からお話をうかがいました。
子育てをがんばるお母さんたちを応援する、とても素敵なサロンでした。
ありがとうございました！

大野地域にはステキなサロンがたくさんあります！
ご興味がある方は、お気軽に市社協大野事務所までお問合せください！

取材させて
いただけるサロン様
募集中です！



いつでも遊びにきてくださいね！

大野事務所新メンバー紹介

田丸 加代子 (たまる かよこ)

【担当】かけはし、障がい児者関係など
【住んでいるところ】廿日市市桜尾
【趣味(好きなこと)】高校野球観戦、音楽鑑賞(クラシック)
【自己紹介】広島市から廿日市へ引っ越して16年が経ちました。
大野のことはまだ知らないことがたくさんあるので、まずは大野のことを知ることから始めたいです。
猫好きで猫2匹を飼っています。
【目標】大野地域の皆さんのお役に立てるよう早く仕事を覚えて頑張りたいと思います。
よろしくお願いいたします！

